

いずも



発行所 出雲駐屯地
広報室

新年の挨拶



第13偵察隊長兼出雲駐屯地司令

2等陸佐 中津 政文

『いずも』読者の皆様、令和四年、明けましておめでとうございます。旧年中は公私にわたり、大変ありがとうございました。本年もよろしくお願い申し上げます。

国際情勢は予断を許さず、国内においては災害は激甚化の傾向がみられます。また、新型コロナウイルス感染症もオミクロン株の登場により再び樂觀を許さぬ感染状況となっております。

出雲駐屯地は、感染症対策に意を払いながら、国防のために必要な技を本年も磨いてまいります。その技は、国内における災害派遣等各種行動につながるものでもあります。

同時に国民の皆様のご理解・ご協力がなければ、任務達成の基盤を整えることはできず、ご指導・ご鞭撻等がなければ独りよがりになってしまいかもれません。このため、皆様のより一層のご声援等をいただければ幸いです。



さて、寅年、飛躍の年と言われております。待ち望まれるアフターコロナ、いずれにしてもビフォーコロナには戻れない、あるいは逆に今の状況を進歩する糧にしなければならぬと考えております。

トラ年だけに、過去は反省し、糧にはするものの、決して「トラ」われすぎることなく、個人、あるいは部隊として色々なことにチャレンジ、より高みを目指すべく「トラ」イし、飛躍してまいります。

同時に西の方角を守る聖獣は白「虎」です。しっかりと屠龍の技を磨き上げ、研ぎ上げ、自衛隊として最も望ましいと考えております抑止力として、睨みを利かせられるよう精進してまいります。竜「虎」相搏つようなことがありません。龍「虎」相搏つようなことがありません。

最期に、改めて今年もよろしくお願い申し上げますとともに、皆様とご家族の今年一年の御多幸・御健勝を祈念申し上げます。



新年の挨拶



出雲駐屯地業務隊長

2等陸佐 山田 晃太郎

謹んで新春のご挨拶を申し上げます。皆様におかれましては出雲駐屯地に対し平素から御協力と御高配を賜り厚く御礼申し上げます。

令和三年三月の着任以来、出雲市内や島根県内の名所を巡り、大社温泉を始め玉造温泉や温泉津温泉のいいお湯に浸かり、のどぐろや白イカなどの美味しい魚介類を堪能し、ワイナリーのワインや島根県の日本酒など美味しいお酒を味わって、日々を楽しく過ごしております、あつという間の半年余りとなりました。

新型コロナウイルスの影響が続いたこの2年間、出雲名物の一つである自衛隊パレードを2年連続で中止しており、今年こそは市中パレードを是非実現させたいとの抱負を立て、実行委員長として目標達成に向け邁進します。

新しい令和4年が皆様にとってよい一年となりますことを祈念申し上げます。

新年の挨拶



第304施設隊長

2等陸佐 石橋 修一

新年あけましておめでとうございます。駐屯地協力団体及び隊員ご家族の皆様におかれましては、お健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

令和3年を振り返りますと、ワクチンの接種開始、東京オリンピック・パラリンピックの開催、沖縄・奄美、北海道・北東北の世界遺産登録、大谷翔平選手の米大リーグにおけるMVP獲得等、コロナ禍においても朗報を耳にする機会も多くあった一年であったように思います。

さて、今年の干支である寅年は「始まり」の意を持つ年でもあります。不安定な国際情勢やコロナ変異株が猛威を振るう昨今ではあります。今年こそ「始まり」を意識しつつ、千里を駆ける寅の如く心を新たにして目標に向かって努力する年にしたいと考えております。

最後になりますが令和4年が皆様に幸多き良い年になることをご祈念申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。

新年の挨拶



第104施設直接支援大隊
第1直接支援隊長
1等陸尉 森 亮太



新年明けましておめでとうございます。昨年は、我が隊に対する温かいご支援・ご協力をいただき誠に感謝しております。本年も引き続き変異するコロナウイルスに対応しつつ「すべては被支援部隊のために」を掲げ、急速に変化する情勢に即応できる練度を向上させていく所存であります。旧年と変わらぬご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

新年の挨拶



第356会計隊
出雲派遣隊長
1等陸尉 平木 博貴

2022年（令和4年）【寅】明けましておめでとうございます。今年も昨年掲げた「出雲駐屯地に会計あり」に加えて『虎に翼』という言葉のように駐屯部隊【寅】に対する更なる会計支援を実施し会計隊が部隊の翼となれるよう積極的な業務に努めて参ります。各部隊長をはじめ、人事・旅費・調達等各種関係者の方々においては、引き続き、御指導・御鞭撻を願います。

新年の挨拶



第312基地通信中隊
出雲派遣隊長
2等陸尉 中原 勇雄

新年あけましておめでとうございます。駐屯地協力団体の皆様方、出雲駐屯地の隊員、ご家族の方々が健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。日頃から基地通信業務に対する皆様のご理解並びにご協力をいただき、無事新しい年を迎えることができましたことに心より感謝申し上げます。今年も各隊員は「全力」で派遣隊として「一丸」となり、より一層の努力をする所存であります。引き続きこれまでと同様のご支援ご協力を宜しくお願いいたします。

新年の挨拶



第132地区警務隊
出雲連絡班長
2等陸尉 渡邊 貴仁

謹んで、新年のお慶びを申し上げます。旧年中はコロナ禍の各種制約がある中、変わらぬご支援ご協力を賜りありがとうございました。警務隊は昨年に引き続き本年も益々、防犯活動に力を入れていきたいと思っております。事件事故の発生を防止するためには、部隊の皆様のご協力が不可欠です。部隊の皆様と和衷協同して一件でも多くの事件事故の発生を防止していきたいと思っておりますので、引き続きご協力よろしくお願致します。結びにあたり本年が皆さまにとって幸多き年となりますよう祈念申し上げます、年頭の御挨拶とさせていただきます。

新年の挨拶



第13後方支援隊
第2整備中隊
3等陸尉 大山 将朗

明けましておめでとうございます。出雲駐屯地所在部隊の隊員皆様及びご家族の皆様、駐屯地協力団体の皆様方が健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。昨年三月に上番し、約一年が経とうとしております。新型コロナウイルス感染症拡大により様々な制約を受ける中、被支援部隊の任務達成のため、支援任務の完遂に努めてまいりました。本年につきましても、虎頭蛇尾とならぬよう部隊の練度向上及び支援任務の完遂のため日々精進してまいります。最後に、令和4年が皆様にとって幸多き年となりますよう祈念申し上げます、新年の挨拶とさせていただきます。



新成人 9名

偵察隊



M・Y
島根県

「七転八倒」

今後は何度失敗しても諦めず挑戦していきたいと思いをします。



Y・H
島根県

「心機一転」

社会人としての自覚と責任を持って謙虚さを忘れず職務に励みます。



K・T
鳥取県

「飲水思源」

お世話になった方々の恩を忘れず成長していきます。



T・F
広島県

「百折不屈」

何度挫折しても挫けることなく立ち上がり初心を貫き頑張ります。



Y・Y
島根県

「威風堂々」

何事にも堂々と自信をもって取り組んでいきます。

施設隊



U・K
滋賀県

責任の重さに自覚を持ち、後輩隊員の見本とされるよう頑張ります。



H・M
島根県

色々な物事に直面しても、それを成し遂げられるよう心を入れ替えたいです。



K・A
島根県

成人としての年を向えた今こそ地に足をつけて成長の一歩としたいです。



I・T
京都府

自分が決めた事に対して一生懸命に取り組み、全力で頑張ります。

偵察隊訓練



旅団自動二輪集合教育の担当教官として
第13偵察隊 2等陸曹 笹谷 覚

令和3年度旅団自動二輪集合教育の教官を拝命しました。

今教育は令和3年11月15日～12月15日までの間に実施され旅団各部隊及び中部方面警務隊の自動二輪操縦要員への普通自動二輪免許の取得及び特技「自動二輪操縦（m）」の取得を目的として実施しました。

免許取得期間では、島根県警交通機動隊斐川訓練場等で練成し、実技検定試験に臨み、普通自動二輪免許未保有者19名中15名が1回の試験で合格し、3回目の受検で19名全員が免許を取得することが出来ました。

免許取得後の特技練成訓練では、第13偵察隊特技練成表に基づきトリアル技術（レムニスケット（8の字）、スタンディング（低速走行）、スラローム）及び特殊操縦技術（アクセルターン、ブレーキターン、横転による緊急停止、ジャンプ、フロントアップ、逆ハンドル急停止、不整地林間コース）の技術を練成し総合訓練では原村演習場（東広島）までの長距離機動及び原村演習場内に特設コースを作成し、各種障害及び地形を走破し、全員が特技を修得することが出来ました。

今教育を卒業した学生が今後13旅団のオートバイ操縦技術を高めるとともに私自身も更なる練度の向上に努めていきます。

施設隊訓練



初級施設特技検定渡河訓練



▲初級施設特技検定



▲積雪寒冷地訓練

地域交流

イベント支援



▲「松江シティFCホーム戦」装備品展示



▲「イオンタウン大田21周年祭」装備品展示



▲「出雲全日本大学選抜駅伝競走」通信及びAED支援



▲「いずも産業未来博2021」装備品展示

駐屯地見学



▲島根県自衛隊家族会平田支部の慰問



▲東出雲観光の駐屯地見学